

## 常態化する米軍パラシュート降下訓練に嚴重抗議する意見書

本町議会をはじめ沖縄県や嘉手納基地周辺自治体及び議会が、米軍の同基地でのパラシュート降下訓練に対し繰り返し中止を求めるなか、令和6年12月18日午後3時50分頃に10人の兵士がパラシュート降下訓練を強行した。

本町は住民居住地が嘉手納基地に極めて近接しており、操縦ミスや突風に煽られ基地外へ着陸及び部品等が落下すれば重大な事故に繋がり兼ねず、如何なる理由があれ断じて容認できない。

そもそも同訓練は原則、伊江島補助飛行場での実施が日米特別行動委員会（SACO）最終報告で合意されている。日本政府は「不定期」、「小規模」、「緊急の必要性」、「滑走路の不具合の継続」の4要素が例外の理由に当たるとの認識を示し追認しているが、昨年12月から今回を含め計10回も実施されており、もはや「常態化」していると断じざるを得ず、なし崩し的な運用により更なる基地負担増が危惧されることから強い憤りを禁じ得ない。

米政府監査院がまとめた2012年度から2022年度までの米会計年度における米4軍の各特殊作戦部隊の事故に関する報告書で、発生件数が最も多かったのはパラシュート降下訓練関連だったことが報道により明らかになった。クラスA～Dの事故は全体で3,624件発生しており、パラシュート降下訓練関連の事故は972件と最多で、訓練中の死亡者48人のうち、降下訓練による死亡者は3分の1にあたる16人を占めていた。監査院は最も危険度が高い訓練だと警鐘を鳴らしているという。

この報道により、住民居住地が近接する同基地でのパラシュート降下訓練の危険性を改めて認識させられた。住民からも不安視する声が多く寄せられていることから、日米両政府に対して例外的措置の撤廃及び伊江島補助飛行場滑走路改修が完了するまでの間、県外・国外での訓練実施を強く求めるものである。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から、例外的措置を盾に常態化する嘉手納基地での米軍パラシュート降下訓練に対し嚴重に抗議するとともに、下記事項を速やかに実現するよう強く要求する。

### 記

- 1 嘉手納基地における米軍パラシュート降下訓練を全面禁止すること。
- 2 伊江島補助飛行場滑走路改修が完了するまでの間、同訓練は県外・国外で実施すること。
- 3 平成19年に日米合同委員会で合意された「例外的措置」を撤廃すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年12月25日  
沖縄県嘉手納町議会

(あて先)

内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 内閣官房長官（沖縄基地負担軽減担当）  
沖縄及び北方対策担当大臣 外務省特命全権大使（沖縄担当） 沖縄防衛局長  
沖縄県知事

## 常態化する米軍パラシュート降下訓練に嚴重抗議する決議

本町議会をはじめ沖縄県や嘉手納基地周辺自治体及び議会が、米軍の同基地でのパラシュート降下訓練に対し繰り返し中止を求めるなか、令和6年12月18日午後3時50分頃に10人の兵士がパラシュート降下訓練を強行した。

本町は住民居住地が嘉手納基地に極めて近接しており、操縦ミスや突風に煽られ基地外へ着陸及び部品等が落下すれば重大な事故に繋がり兼ねず、如何なる理由があれ断じて容認できない。

そもそも同訓練は原則、伊江島補助飛行場での実施が日米特別行動委員会（SACO）最終報告で合意されている。日本政府は「不定期」、「小規模」、「緊急の必要性」、「滑走路の不具合の継続」の4要素が例外の理由に当たるとの認識を示し追認しているが、昨年12月から今回を含め計10回も実施されており、もはや「常態化」していると断じざるを得ず、なし崩し的な運用により更なる基地負担増が危惧されることから強い憤りを禁じ得ない。

米政府監査院がまとめた2012年度から2022年度までの米会計年度における米4軍の各特殊作戦部隊の事故に関する報告書で、発生件数が最も多かったのはパラシュート降下訓練関連だったことが報道により明らかになった。クラスA～Dの事故は全体で3,624件発生しており、パラシュート降下訓練関連の事故は972件と最多で、訓練中の死亡者48人のうち、降下訓練による死亡者は3分の1にあたる16人を占めていた。監査院は最も危険度が高い訓練だと警鐘を鳴らしているという。

この報道により、住民居住地が近接する同基地でのパラシュート降下訓練の危険性を改めて認識させられた。住民からも不安視する声が多く寄せられていることから、日米両政府に対して例外的措置の撤廃及び伊江島補助飛行場滑走路改修が完了するまでの間、県外・国外での訓練実施を強く求めるものである。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から、例外的措置を盾に常態化する嘉手納基地での米軍パラシュート降下訓練に対し嚴重に抗議するとともに、下記事項を速やかに実現するよう強く要求する。

### 記

- 1 嘉手納基地における米軍パラシュート降下訓練を全面禁止すること。
- 2 伊江島補助飛行場滑走路改修が完了するまでの間、同訓練は県外・国外で実施すること。
- 3 平成19年に日米合同委員会で合意された「例外的措置」を撤廃すること。

以上、決議する。

令和6年12月25日  
沖縄県嘉手納町議会

(あて先)

駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米四軍沖縄地域調整官  
在沖米国総領事 嘉手納基地第18航空団司令官 沖縄県議会議長